

(別紙4(2))

## 目標達成計画書

事業所名 グループホーム コスモス今元作成日: 平成 25 年 05 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	運営推進会議に、地域の役員が参加してもらっているため、協力を要請し、ホームを理解してもらう事から始め、相互交流に取り組んでいく。	地域の行事の情報を提供してもらい、利用者と職員が参加し、ホームの行事にも、案内を出して、地域住民に参加してもらい、相互協力関係を築き、介護相談や、独居老人の安否確認運動に取り組んでいく。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者家族の意見の反映	開設1年目で、家族の面会も多く、家族と話し合う機会もあるが、徐々に家族も安心して面会も少なくなってくる時期に来ているので、家族とホームが常に話し合い、更なる信頼関係を築き、何でも話し合える関係を築いていく。	行事を兼ねた家族交流会を年間を通じて数回開催し、同じ悩みや、心配事を抱えた家族同士が話し合い、安心して、ホームと更なる協力関係を構築し、利用者の重度化に向けて対応していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。